

伝の心販売会社 御中

発行：2022年7月26日
(株)日立ケーイーシステムズ

「伝の心通信」(第84号)

毎度ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
「伝の心通信」(第84号)を発行させていただきます。

トピックス1

伝の心Ver. 06-50 についてのご紹介-シンプル会話機能(2)

このたび発売開始した伝の心の新しいバージョン、Ver.06-50の新機能・変更仕様について、前回は「タッチモード」「スイッチモード」でのシンプル会話機能をご紹介いたしました。

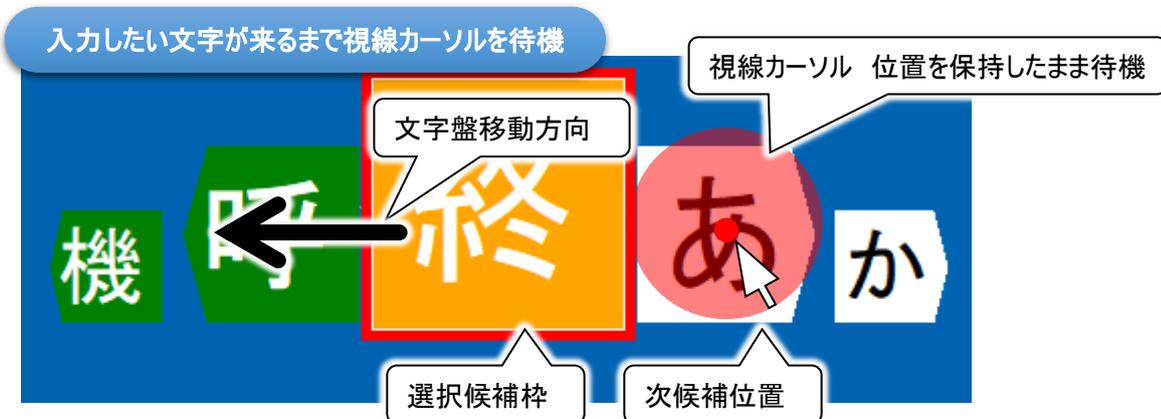
今回はVer.06-50のご紹介の3回目として、「視線モード」でのシンプル会話機能について、ご紹介させていただきます。

※シンプル会話機能の特徴やシンプル会話機能への切り替え方法は前号(第83号)を参照ください。

1. 視線モードでのシンプル会話機能の基本的な使用方法

視線モードでは、選択候補枠に入った文字を注視するだけの簡単操作で、文字入力が可能です。

- ① 視線カーソルは、選択候補枠の右側の次候補位置に移動し、そこでカーソル位置を保持したまま待機しておきます。



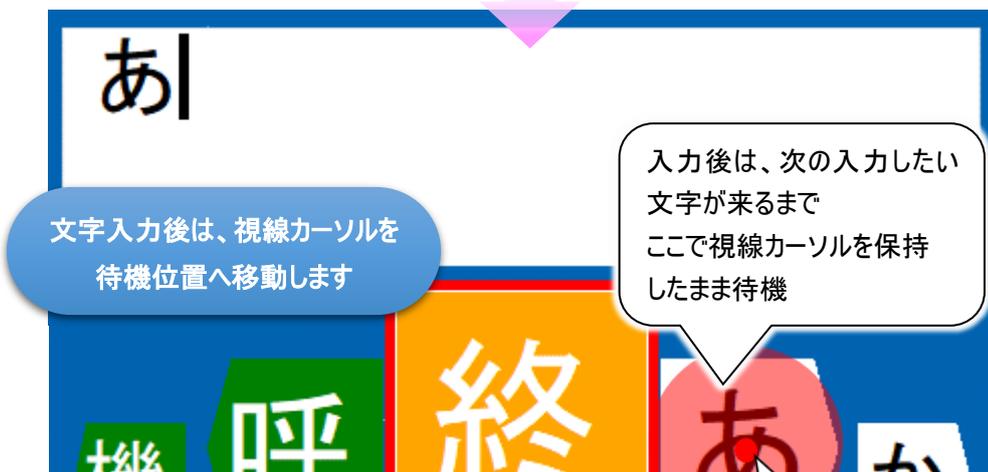
- ② 入力または選択したい文字が次候補位置に入ったら、文字の移動に合わせて、視線(視線カーソル)を選択候補枠に移動します。



- ③ 視線カーソルが選択候補枠内に一定時間留まっていると、マウスポインターの周りの色付きの円が時計回りに消えていき、円が消えた時にクリック動作が行われ、選択候補枠内の文字が入力または選択されます。



- ④ 下記は「あ」を入力する一例です。



小文字について

小文字には「_」下線を付けて分かりやすく表示しています。入力される文字には、下線は表示されません。

反転表示について

実際に入力される文字候補は反転表示（青背景・黄色文字）で表示されます。それら以外の候補は文字入力されません。

視線での選択の回数

1文字入力するために注視（視線で選択）する回数は、従来の文字盤と同じです。

- ⑤ 文字が入力されたら、最初の文字盤メニュー「あ・か・さ・た・な・は・ま・や・ら・わ・削・機・呼・終」の移動に戻ります。

■ご参考: シンプル会話(視線モード: 注視決定)の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=43WXUPIPITM>



QRコードからアクセスする場合はこちらから

2. 視線モードならではの使用方法(スキャン方向の反転)

次に「視線モード」で使用可能な、便利な機能をご紹介します。

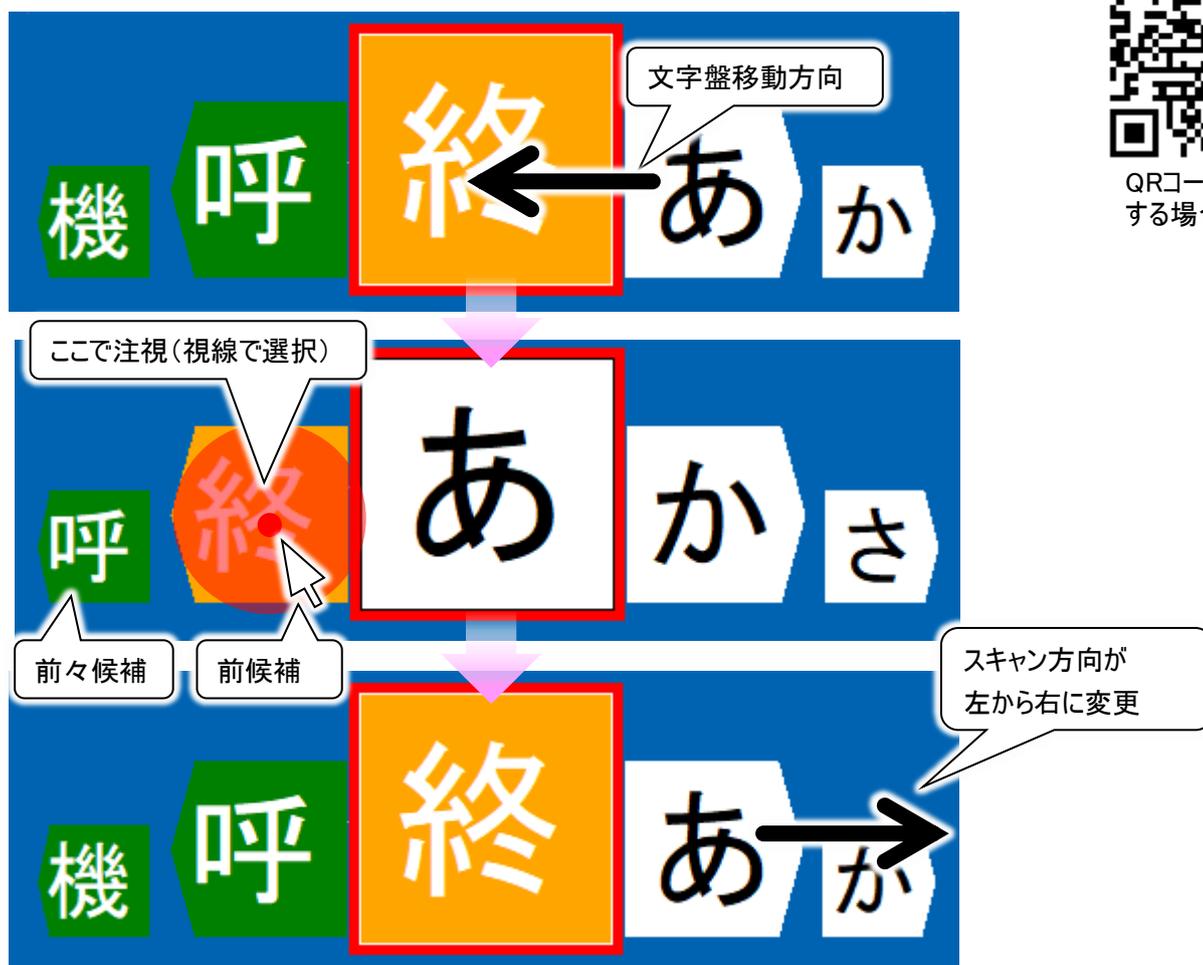
シンプル文字盤は、文字盤が右から左に動きますが、前候補または前々候補を注視(視線で選択)すると、文字盤の移動が左から右に変更されます。(※元々左から右に動いている場合は、変更されません。)

■ご参考: シンプル会話(視線モード: スキャン方向反転)の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=4VmAf1PrC-4>



QRコードからアクセスする場合はこちらから



逆に、文字盤が左から右に動いている時に、次候補または次々候補を注視すると、文字盤の移動が右から左に変更されます。(※元々右から左に動いている場合は、変更されません。)

補足事項

スキャン方向の反転は、「スイッチモード」ではできません。

3. 視線モードならではの使用方法(視線そらし)

次に視線モードのみ使用可能な便利な機能をご紹介します。

視線モードでは「視線そらし」という設定を行うと、注視している項目から視線を外した(そらした)時に決定動作を行うことができます。

この設定は、シンプル会話でのみ有効です。

「視線そらし」を使う場合は、視線カーソルが選択候補枠内に一定時間(注視時間)留まってもクリック動作は行われません。

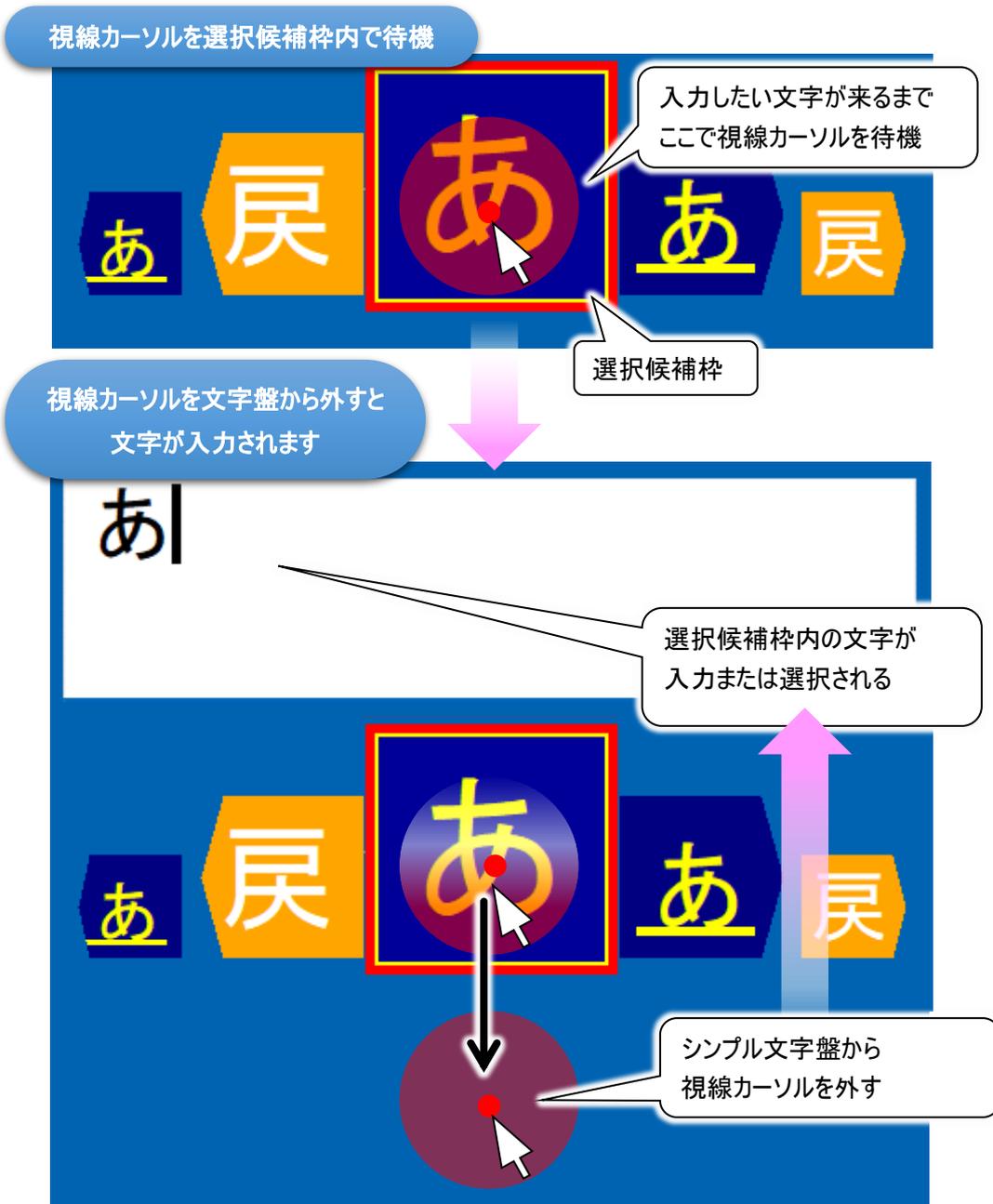
選択候補枠内に視線カーソルを移動しておき、入力したい文字が選択候補枠に入ったら、視線カーソルをシンプル会話から外すと、選択候補枠内の文字が入力または選択されます。

■ご参考: シンプル会話(視線モード: 視線そらし決定)の動画

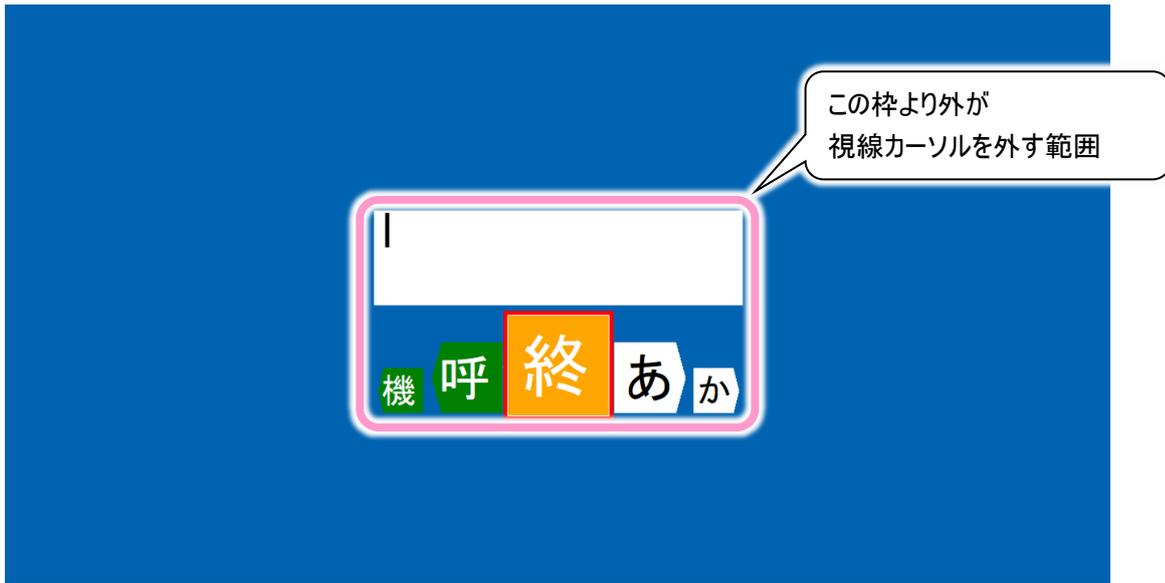
<https://www.youtube.com/watch?v=pktIXsVvdmU>



QRコードからアクセスする場合はこちらから



視線カーソルを外す範囲は、下記□で囲まれたシンプル会話画面の外になります。



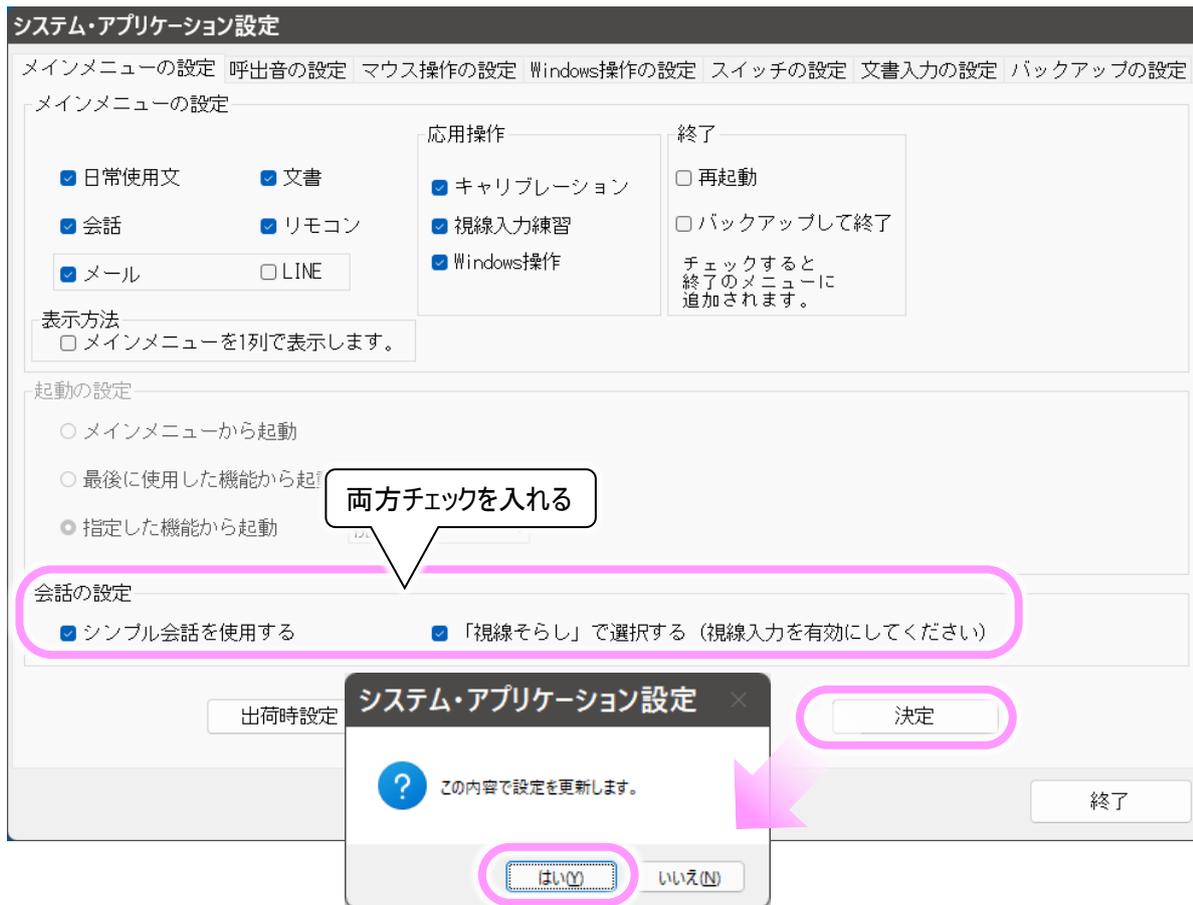
※選択候補枠から視線を下に移動させると、視線の移動を最小限で視線カーソルを外すことができます。

■補足: シンプル会話機能「視線そらし」設定

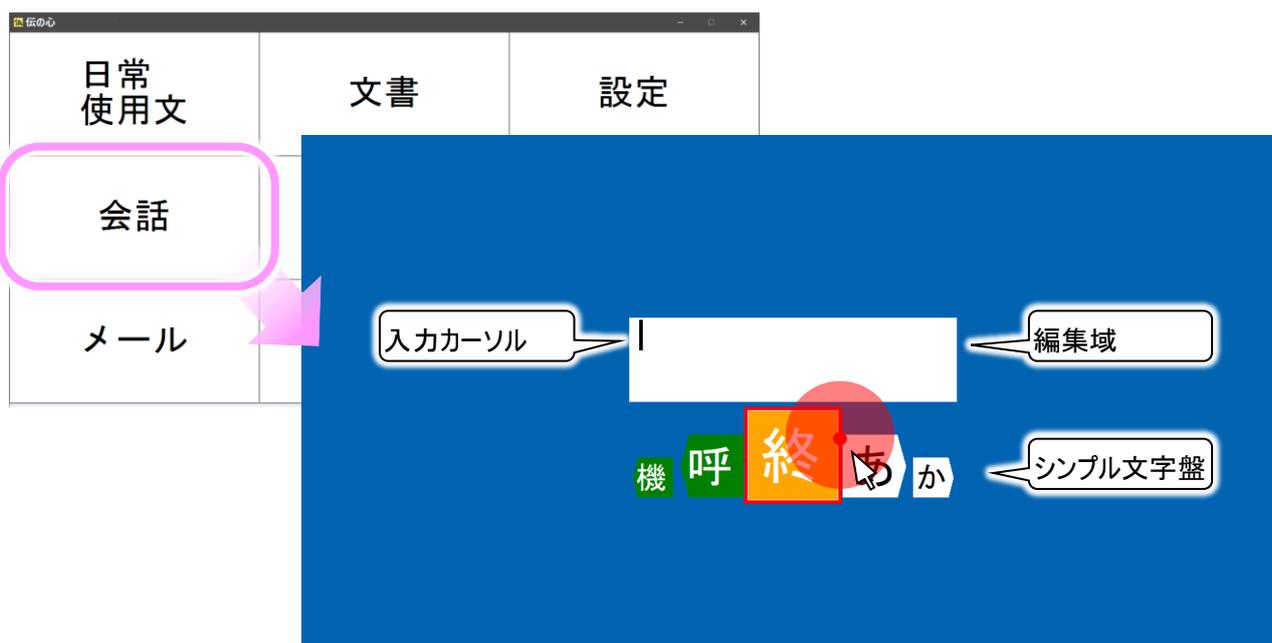
- ① 「伝の心」のメインメニューから「設定」を選択し、設定画面の「支援者用設定」を選択します。
※伝の心のモードは視線モードに切り替えてから行ってください。
- ② 「伝の心」の「支援者用設定」から、「システム・アプリケーション設定」を選択します。



- ③ 「システム・アプリケーション設定」画面の「メインメニューの設定」タブにおいて、「会話の設定」項目の「シンプル会話を使用する」「視線そらし」で選択する」の両方にチェックを入れます。



- ④ **決定**ボタンをクリックし、表示された確認メッセージで**はい**をクリックします。その後**終了**ボタンをクリックして画面を閉じます。
- ⑤ 支援者用設定画面を閉じて「伝の心」に戻り、「会話」を選択すると、シンプル文字盤と編集域で構成されたシンプル会話画面が表示されます。



次回のトピックス予告**次回は8月23日発行予定です**

次回は、新バージョン06-50で新しくなった保守ツールのご紹介を予定しております。

新しい保守ツールについては「伝の心通信」(第82号)にて概要をご紹介させていただきましたが、次号ではその詳細をご紹介いたします。

これからも皆様のお役に立つ各種情報をお伝えして参りますので、引き続きよろしく願いいたします。

また、皆様より、ご意見、取り上げて欲しいトピックス等も募集しておりますので、下記までお送りください。

e-mail: dennoshin@hke.jp

※本書は2023年7月時点の情報に基づいております。また記載の内容は、予告なく変更になる場合があります。

※本お知らせを、「伝の心」の各ご担当者様にも周知いただけますよう、お願い申し上げます。